

2021年10月27日

各位

双日株式会社

双日、ヘリコプターの遊覧飛行事業やチャーター事業を展開する
ベンチャー企業、AirXに出資
～ビジネスジェットでの知見を活かし、“空飛ぶクルマ”時代の到来を見据えて事業拡大～

双日株式会社（以下「双日」）は、このたび、ヘリコプター（以下「ヘリ」）による遊覧飛行事業やチャーター事業を展開するベンチャー企業である株式会社AirX（以下「AirX」）に出資しました。（※）



【AirX と双日のメンバー】



【AirX のヘリコプター】

日本はヘリポート数が世界トップクラスにも関わらず、規制などにより多くが有効活用されていないのが現状です。一方で、空の移動革命を見据え今後規制緩和が進められていくとともに、移動の利便性の認知やコロナ禍において集団移動を避けた移動手段としてのヘリ需要が増大する見通しです。

AirX は、ヘリの遊休機を活用し、ヘリの運航会社と利用者のマッチングができる以下 2 つのプラットフォームを提供することで、予約に要する時間が長い・高価格といった従来のヘリサービスの課題解決や、これまでなじみが薄かったヘリ移動の普及に貢献しています。その結果、自動車の約 4 分の 1 の移動所要時間・従来のヘリサービスの約 10 分の 1 の利用料金を実現しています。

① ヘリによる遊覧飛行予約プラットフォーム

「AIROS Skyview」^{エアロス スカイビュー}を開発・提供。東京、京都、大阪、横浜を中心に日本全国で年間 1,000 件以上の遊覧飛行を実施。

② ヘリのチャーター（貸切）予約プラットフォーム

「^{エアロス}AIROS」を開発・提供。日本全国のヘリチャーターサービスをオンデマンドで利用可能。主に東京や京都を起点に、年間 200 件以上のチャーターを実施。累計利用者数は 15,000 人以上。

双日は、2003 年より日本で先駆的にビジネスジェット事業を開始、2005 年に運航管理事業に参画、2017 年に米国籍機体の運航管理をおこなう ^{フェニックス ジェット インターナショナル}Phenix Jet International 社を設立し、Phenix Jet グループとして国際線チャーター運航事業を開始、2018 年には ANA ホールディングスとともに ANA ビジネスジェット株式会社を設立し国内外におけるチャーターの手配サービス事業を展開するなど、事業を拡大してきました。さらに、今回 AirX に出資することにより、これまで双日がカバーできていなかったヘリによる移動サービスを、双日経由で提供できるサービスラインナップに加えることができました。

双日は AirX との協業を通じて、ビジネスジェットの利用者に向けたヘリの利用促進や、ヘリの利用者へのビジネスジェット利用促進などの相乗効果を見込むとともに、これまで双日が培ってきたビジネスジェットの運航知識や業界ノウハウ、顧客との関係性を活用しながら、ビジネスジェットとヘリの共通プラットフォームを共同開発するなど、モビリティ利用者に向けた新たなサービス展開を拡充し続けていきます。

(※)2019 年 1 月にペガサス・テック・ベンチャーズ（所在地：米国、代表パートナー兼 CEO アニス・ウツザマン）と共同で設立したコーポレート・ベンチャーキャピタルを通じた出資です。

(ご参考)

【AirX の概要】

会社名	株式会社 AirX
設立	2015 年
本社所在地	東京都新宿区西新宿 1-1-6 ミヤコ新宿ビル 12SHINJUKU 718
代表者	代表取締役 手塚 ^{きむむ} 究
事業内容	旅行手配事業、航空運送代理事業
Web サイト	https://airx.co.jp/

【双日ビジネスジェット事業 Web サイト】

<https://www.sojitz-bizjet.com/jp/>

【本件に関する問い合わせ】

双日株式会社 広報部 03-6871-3404